



県議会議員(岡崎市・幸田町) **しんかい正春**

県政報告

～「現地現物」そして「安全はすべてに優先」～

平成30年11月
しんかい正春事務所
〒444-0837
岡崎市柱6丁目5-5
TEL/FAX
(0564)58-0128

日頃の議員活動にご協力を賜り、ありがとうございます

— 県政発展のために精一杯頑張ります —

平成27年4月の県議会議員初当選以来、それまでの岡崎市議会議員3期、議長2年、東海4県市議会議長会会長などの経験を活かしながら、「現地現物」を掲げ、多くの皆様方との話し合いやご助言をいただきながら、県はじめ岡崎市・幸田町の様々な課題に取り組んでまいりました。

私は、常に「安全安心」を重視して活動し、9月議会の一般質問でも、土砂災害が心配される県立学校の移転、そして河川改

修について質問しました。また、特別支援教育の質疑は中日新聞に取り上げられましたが、その他の活動を含めて本号にて報告いたします。



9月定例議会での質問

皆様方の生の声を県政にお届けするため、自分の目で見て、耳で聞いて、肌で感じるように現場に出かけます。引き続き、ご意見・ご助言をいただければ幸いです。

9月の定例議会報告

本議会で質問しました。

1. 特別支援教育について
2. 広田川、及びその支川の河川整備について

1. 特別支援教育の推進について

私の質問

本県においては、南海トラフ地震による大きな被害が心配されています。また、豪雨と連動した、より大規模な土砂災害の発生も心配されます。

このような状況下、岡崎特別支援学校の児童・生徒の障害の状況を考えた時、その安全確保を図るためには、学校を安全な場所へ移転することが必要と考えます。

また、特別支援教育は、知的な遅れの無い発達障害の可能性のある幼児・児童・生徒も含めて、特別支援学校だけでなく保育所・幼稚園から小中・高等学校など全ての学校において実施されるものです。対象となる幼児・児童・生徒の数が増加する中、特別支援教育の果たす役割は益々大きく

なっていると考えます。

岡崎特別支援学校の移転も含めて、現計画における課題、及び新たに発生した諸課題に対して、次期の特別支援教育推進計画において、どのように具体的に取り組んでいくのか？



中日新聞で紹介された新海議員の一般質問

担当部局の回答

今後は、これまで取り組んできた学校種ごとの成果を生かして、障害のある子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じ、保育所・幼稚園から小中・高等学校までの一貫した支援が可能となるよう、各地域の特別支援学校の核とし、校種間の連続性・つながりを意識した取り組みを進めてまいります。

具体的には、学校種間の人事交流を通じた教員の専門性の向上、個別の教育支援計画を確実に作成・引き継ぐための体制づくり、特別支援学校と小中・高等学校との交流及び共同学習の充実、高等学校における

通級指導教室の設置拡大など、特別支援学校のセンター的機能を生かした取り組みを進めてまいります。

年内には次期計画を策定し、関係部局と連携しながら本県の特別支援教育の更なる推進を図ってまいりたいと考えております。

知事の回答

岡崎特別支援学校につきましては、長時間通学の解消の目処は立ったものの、立地上の課題がありますことから、児童生徒の安全確保や学習環境の改善を図るため、できるだけ早い時期に適切な場所へ移転できるように、具体的な検討を進めてまいりたいと考えております。

2. 広田川及びその支川の河川整備について

私の質問

広田川の本川及び菱池遊水地とその支川である砂川の整備の進捗状況と今後の進め方は？

担当部局の回答

広田川本川については、河口から砂川合流点を越えた 13.6km 付近までの整備が概ね完了し、現在は上流の菱池遊水地の計画場所までの約 1.4km について、維新橋の架け替えを含めた河道改修を実施しております。

また、菱池遊水地については、基本設計が完了し、現在、計画地にある農業用排水機場の移設に必要な調査を進めるとともに、用地確保に向けた地元調整を行っているところであります。今後、下流の進捗状況を踏まえ、用地買収に着手してまいります。

砂川については、広田川合流点から 2.5km 付近の砂川橋下流までの整備が完了しており、今後、上流にある道路橋 4 橋と JR 東海道本線の鉄道橋の改築を実施してまいります。道路橋については下流から順次、架け替えを実施していくこととしており、現在は最下流にある砂川橋の設計を行っているところであります。また、鉄道橋については、砂川に並行して鉄道と交差する岡崎市の都市計画道路若松線と一体的な施工を行うこととし、JR 東海に設計を委託しているところであります。

今後も、この地域の安全・安心と発展を支えるため、広田川本線及び菱池遊水地とその支川である砂川について、着実に整備を進めてまいります。



広田川（永野橋下流）の工事前（左）と工事後（右）



広田川・菱池遊水地の計画場所

各地区での県政報告会、ありがとうございます



9月23日 六ツ美中部学区



10月27日 羽根学区

実現しました 国道248号線(羽根学区)の地下道照明のLED化、他

- ❶ 地下道の蛍光灯が切れ、危険防止のため、早急に交換し、長寿命・省エネのためLED化実現
- ❷ 視認性向上として、衣浦岡崎線などの歩道の雑草除去
- ❸ 福岡小横の信号機の歩行者安全対策として、道路標示や看板などの設置



道路照明のLED化



現在の福岡小学校前



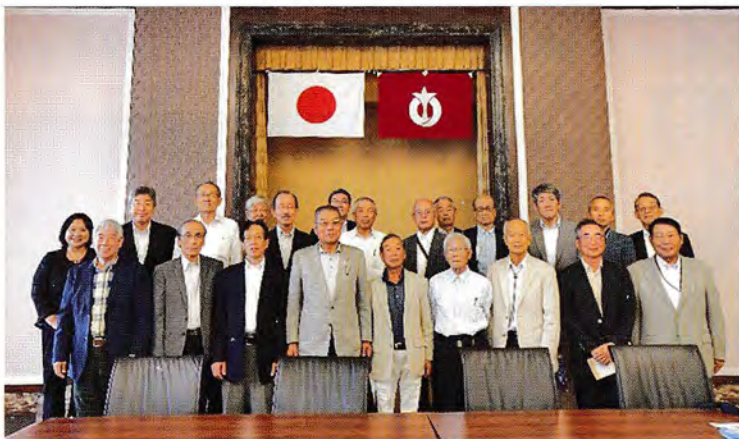
衣浦岡崎線などの歩道の雑草除去

声

9月の定例県議会の傍聴に参加して

幸田町野場 神尾義貴 様

午後の最初に、新海議員の一般質問が行われました。その質問に対し、県当局からは「広田川の浚渫工事も順調に進めている。また菱池のポンプ場移設・遊水地事業についても、今後着実に進めて行く所存です。」という前向きな答弁を聴くことができました。



傍聴に参加した皆さんと県庁で記念写真

また、広田川やその支川の整備など私たちの生活環境に対して真剣に取り組んでおられる新海議員の姿勢に、頼もしさを感じた傍聴となりました。

現在、取り組んでいます 児童・生徒の通学の安全確保のために

- ① 県道福岡線の早期開通
- ② 秦梨小学校付近の県道 35 号線歩道無し箇所の改修準備中（地元市議と連携）
- ③ 豊富小学校前の信号機設置については、岡崎署の来年度予算要望に織り込み予定
- ④ 岡崎幸田線上地地内の歩道無し箇所や前後の狭い歩道の拡幅について協議中
- ⑤ 細川町地内のカーブミラー設置（発注済）と県道・市道の境界地の定期的草刈りの実施。
- ⑥ 安藤川、柳川、相見川、鹿乗川の護岸改修と山綱川、占部川などの樹木伐採と浚渫。



現在の秦梨小学校付近の県道35号線



県道福岡線

細川町地内のT字路

林業関係の研修・視察をしました

① 講演会への参加

岡崎の森林資源を有効活用するため、沖林野庁前長官の講演会に参加し、国の新制度と平成35年まで延長される『あいち森と緑づくり事業』を把握。

② 「林活地方議連」H30年度定時総会に出席し、森林環境税と森林環境譲与税の詳細と他県の取組み調査。

③ 西垣林業豊田工場を視察

最新の設備で8月から始業。入荷量はまだ計画を下回っている。県内には伐採期を迎えた森林が多く、得られた木材を将来的には「豊田・岡崎発の西三河産」としてブランド化を図っていくとのことでした。



西垣林業豊田工場

料理研究家

宮本和秀先生の講演会

後援会連合会女性部長 梅村順子

7月21日・甲山会館において、新海議員の幼友達の宮本先生をお招きし、料理の基本である“出汁の取り方”を教えてくださいました。

先生の話術に、会場はまたたく間に引き込まれ、試飲や多くの質問もあり大変盛り上がりしました。初の試みでしたが、とても優しく温かい雰囲気の中、楽しい一時を過ごさせていただきました。

これからも、多くの皆様に「参加して良かった」と思ってもらえるような、趣向を凝らしたイベントを開いていきたいと考えております。

